

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社多胡設計	代表者	多胡 佑毅	法人・事業所の特徴	事業所は利用者、家族のニーズに対応し「通い」「訪問」「泊り」の3つのサービスを柔軟に提供し住み慣れた地域で暮らし続けていけるように支援しています。また地域の方、家族、知人の方々が「気軽に立ち寄れる施設」として家庭的な雰囲気作りを実践しています。
事業所名	小規模多機能ホームくわのみ	管理者	片岡 千代子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	人	2 人	人	6 人	人	人	2 人	1 人	12 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			<ul style="list-style-type: none"> 委員の半数以上が「はい」と答えている項目は評価を得ていると考えて良いと思う。 前回の計画はないので、今回は問題提起が出来ていれば良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 今回気づいた「できないこと」について全職員が「できている」に近づけるよう改善計画を元に取り組みます。また実践出来ているか月1回のスタッフ会議で確認する。
B. 事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> 不審者防止の為に防犯カメラを検討している様だが、実際に不審者が現れた場合の対応の仕方も検討する必要がある。 しつらえや、環境には問題ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 不審者防止対策を職員間で話し合い対応策が実践できるよう取り組みます。
C. 事業所と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> 地域の祭りや行事は運営側の考え方もあり参加が難しい場合もある。 ・困りごとや相談のある時は「くわのみを頼りにしている。」 	<ul style="list-style-type: none"> 安中市の広報誌や地域の地域便りなどに目を向け参加出来るイベントや行事があれば積極的に参加致します。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			<ul style="list-style-type: none"> ・近所の方が相談に来たとしても「個人情報」を守るべき部分は公表しにくく、評価参加者に知らせることは難しいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の高齢者の方々に「認知症相談窓口」の広報を行う。事業所のイベントなどに招待し情報収集を行う。困りごとなど気軽に相談して頂ける環境をつくり、地元の高齢者の方々と関わりが持てるように努力致します。
E. 運営推進会議を活かした取組み			<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の方から心配のある方の相談がなければ、事業所からの持ち上げで検討会の実施は難しい。 ・地域との関わり方などは、ここまでで良いと言うゴールはない課題である。 ・サービス評価までの時間がかかりすぎるので内容を精査したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの方に出席頂き事業所の取組をご理解頂けるよう内容、スケジュールの検討を致します。
F. 事業所の防災・災害対策			<ul style="list-style-type: none"> ・「防災」対策としてスライドで「安中市の防災について」という内容で取り上げた例もある。 ・メールで地域の情報を配信している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所では年4回{1回は安中消防署の指導}の防火訓練を行っています。地域の防災訓練にも参加させて頂いたり、また、地域の方々にも「くわのみの防火訓練」に参加頂き地域の方々と連携の取れる関係を築いていきたいと思致します。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 13 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)
------------------	-----	--------------------------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	片岡、浜野、滝沢、竹本、佐藤、岡住、吉川、新井洋、新井絵、中山、根津、市川、関、佐藤久
--------------------	------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6 人	8 人	人	人	14 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5 人	9 人	人	人	14 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4 人	10 人	人	人	14 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4 人	7 人	2 人	1 人	14 人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用開始前介護計画作成担当者の収集した情報やケアプランを全職員が周知できるように提示している。また重度の方や問題行動のある方に対しては事前にミーティングなどを行い、短期に問題点が解消できるか、長期的に自立度を上げていく必要があるかなど検討し、その介助方法や対処方法を実践している。日頃から日常の中での気づきなど家族とこまめに情報交換が出来るようコミュニケーションを取ることに努め、家族との絆を大切にしながら共に本人を支えていく関係を築いている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ (短時間勤務、夜勤、非常勤等) 勤務体制により、全職員が一同にミーティングや申し送り等に参加できない現状があり初期開始時全職員が周知すべき事が伝わらないところが出てしまう点がある。 ・ 初期の関わり方についてスタッフにより差がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 提示された情報は必ず読み理解を深める。非常勤勤務者にも情報が伝わるように知り得た情報は文書化し周知できるようにする。 ・ 初期の段階で集中的にミーティングを行い、(参加出来なかった職員には個別に管理者から) 本人の思いや情報、関わり方を共有する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 13 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)
------------------	-----	--------------------------------------

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	14人
------------------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?					
		人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2 人	6 人	6 人		14 人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2 人	9 人	3 人		14 人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	4 人	4 人	6 人		14 人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2 人	8 人	4 人		14 人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>1人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。今出来ない事だけに着目するだけでなく認知症や障害のある方意思表示の出来ない方に対しても、職員の働き掛けにより「安心されたり」「嬉しそうな表情」をつかみご本人が安心出来る生活を見いだせるように努めている。また日々の申し送りやスタッフ会議にて個別に観察したことなどを報告してもらい、実践やケアプランに反映させている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人と家族の希望が相違している場合があり利用の仕方について家族の意向を優先しがち。 ・ 「～したい」の当面の目標について、スタッフにより関わり方に差がある。 ・ 即自的なモニタリングや対応は出来ていても個人の記録に記述されていない為次につながりにくい。 ・ 記録の書き方に統一性がない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 記録の書き方を見直しスタッフの個々の書き方を揃える。 (即自的なモニタリングやその時の対応を個人の介護記録、訪問時のノートに記述する。) ・ 本人の希望、要望を家族に代弁し調整を図り家族との絆が深まるように支援する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 13 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)
------------------	-----	--------------------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	14人
------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1 人	7 人	6 人	人	14 人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6 人	8 人	人	人	14 人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2 人	10 人	2 人	人	14 人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	5 人	8 人	1 人	人	14 人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	7 人	6 人	1 人	人	14 人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>成育歴や環境に目を向けていく事でご本人の生活の流れや習慣をくみ取っていく事に努めている。トイレ誘導入浴等一律ではなく、個々の希望に合わせた支援を心がけている。ご本人が自分の意思で選択できるような声掛けや何を希望しているのか、何を思っておられるのかを理解できるよう常に考え支援している。また体調の変化に気づいた時は職員間で共有し家族への連絡、受診、訪問、泊りなど柔軟に調整を行っている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者によって以前の暮らしの把握に差がある。 以前の暮らしを意識して関わっていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・暮らしのこだわりを全員把握する。また訪問時、送迎時に暮らしぶりや家族、知人などから話を聞き理解につなげる出来る範囲で暮らしのこだわりを実現する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 13 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3 人	9 人	2 人	人	14 人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないうように支援していますか?	2 人	10 人	2 人	人	14 人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	人	11 人	2 人	1 人	14 人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1 人	9 人	3 人	1 人	14 人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>育成歴や今までの生活歴を理解するよう努めています。ホームでは開設以来目標に挙げてきたご家族、親戚、近所の方が「気軽に立ち寄れる憩いの場」となっている。なじみの近所の方が来訪されたり、宿泊ご利用時にはご家族が面会に来てくださったりしている。訪問時、送迎時に日常の気づきなど家族とこまめに情報交換し、自宅でご本人がどのように過ごされているか理解するよう努めている。市の出前講座を利用し「日常生活自立支援事業につ」いての理解を深める為の講話なども開催している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報やご家族の意向で近隣との関わりが薄れる事がある。 ・スタッフにより地域との関わり方に差がある。 ・事業所だけで完結してしまっていることが多い。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・地域の文化祭や公民館で開催される行事(盆栽展、菊花展)など見学に出かけ地域に出向く機会を多く持つようにする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 13 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	6 人	6 人	2 人	人	14 人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6 人	7 人	1 人	人	14 人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4 人	10 人	人	人	14 人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9 人	5 人	人	人	14 人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ご本人や家庭の変化に応じ利用日の変更、追加、受診など曜日、日時にとらわれずその都度ニーズに合わせて対応している。市の配給、オムツ類の配給等必要であれば案内している。日々の変化についてはご利用時、送迎時、訪問時、気づいたことを管理者やケアマネに即時報告してもらい対応している。また申し送り等で共有し支援につなげている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が個々に利用できる地域資源が少ない。 ・家族との同居の方が多く地域資源の必要性が少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・家族、隣人、知人、地域におけるインフォーマルサービスも視野にいれ支援出来るよう利用者のおかれている環境を把握するを。</p> <p>(1人暮らしの方を日々安否確認に訪れてくださる親戚や知人、新聞配達の方など関係が途切れることのないように支援する。またなじみの商店からの配達、いきつけの病院、趣味の教室、カラオケなど身近で支えてくださる方との調整、継続の支援を行う。)</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 13 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)
6. 連携・協働	メンバー	14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2 人	5 人	3 人	4 人	14 人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2 人	3 人	5 人	4 人	14 人
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	4 人	4 人	2 人	4 人	14 人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	12 人	1 人	1 人		14 人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
毎月行われる安中市の地域ケア会議、ケアマネ会、医師会などに参加している。地元の公民館で開催される。盆栽展、菊花大会を見学したり、地元幼稚園、婦人会、ボランティアによる遊戯、舞踊、歌謡等の慰問がある。事業所の季節の行事や野外レクリエーションにもお誘いし多数の方が事業所を訪れ参加くださっている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 自治体や包括の研修会はケアマネや常勤職員が勤務のなかで参加する為職員全体での参加する機会はほとんど難しい。 研修がいつあるかわからない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 参加できなかった職員には文書化して研修内容を報告する。 入手した研修案内は回覧板により全員が見られるようにする。回覧したことも印を押してもらい確認する。 講演会や研修は職員が勤務に支障のない範囲でお互いに譲り合い積極的に参加する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 13 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)
7. 運営	メンバー	14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	6 人	3 人	4 人	1 人	14 人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	8 人	5 人	1 人		14 人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	8 人	6 人			14 人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	6 人	6 人	2 人		14 人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>毎月のスタッフ会議で意見を求めたり、意見交換を行い職員間の意見調整を行いケアの統一を図っている。連絡ノートに利用者やご家族の意見や要望を記入していただき、訪問時、送迎時に情報交換調整を行っている。また苦情等は遠慮なく気軽に連絡いただけるようコミュニケーションを持つよう配慮している。いただいたご意見は職員間で共有し、サービスに反映している。連協の「認知症サポーター窓口」を開設し相談を受け付ける体制を整えている。また市の出前講座を利用し「認知症サポーター養成講座」を開催し地域の方にも案内し参加頂いている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所のあり方の理解不足、 ・運営推進会議は管理者、書記職員1名、必要に応じてケアマネ参加で推進会議への関心は低い。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・入職時のオリエンテーションにて事業所のあり方についての説明を強化する。 ・業務に支障のない程度に事前に参加する職員を決め交代で運営推進会議に参加してもらう。 ・参加できない職員には議事録を回覧してもらい意識を高める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 13 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか？	6 人	6 人	2 人	人	14 人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか？	3 人	6 人	3 人	2 人	14 人
③ 地域連絡会に参加していますか？	4 人	5 人	2 人	3 人	14 人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか？	7 人	4 人	3 人	人	14 人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>年間を通してスタッフ会議月1回実施、地域連絡会は月1回参加、他群馬県地域密着連絡協議会の主催する講演会、研修会、認知症アカデミーなど外部研修会にも積極的に参加している。参加した職員は研修内容を報告している。リスクマネジメントはスッフ会議において事故防止、感染症予防について研修、またヒヤリハットや事故報告をもとに話し合い意見交換をし防止に努めている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・勤務体制や職員個人の置かれている環境において研修場所や時間が合わず参加できてない職員がいる。 ・研修報告はされているが、復講が出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・研修に参加出来なかった職員のために、研修後その月のスッフ会議で研修内容を報告し復講を行いチーム力につなげる。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 13 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 身体拘束をしていない	11 人	3 人	人	人	14 人
② 虐待は行われていない	13 人	1 人	人	人	14 人
③ プライバシーが守られている	8 人	6 人	人	人	14 人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	2 人	4 人	2 人	3 人	11 人
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	10 人	3 人	1 人	人	14 人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>玄関は施錠を行わず(6:00~21:00)まで自由に出入りできる環境にしている。またスタッフ会議では身体拘束、虐待に対して理解を深められるよう意見交換などを行い見守りを重視するよう指導しています。つなぎ服、車椅子のベルトは使わないようにしています。また個人の記録などプライバシー尊厳を守ることを常に伝えていきます。個々のプライバシーに関する書物は外部に持ち出しません。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度の利用については家族が介護者の方が多く活用を勧める事例がほとんどない。 ・人権、プライバシーにおいて、日々の関わりの中で無意識のうちにしてしまっていることがある。(入浴時の脱衣所の出入り、スピーチロック) ・施設の構造上、申し送りや会議をする場所の確保が出来ず利用者に聞こえている場合がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・口頭での報告は常に漏れることを意識し個人情報の保護を念頭置く。 ・身体介助をする場所、場面では常にプライバシーの保護に意識を持つ。 	